

メルベイク 20

安全データシート

作成日: 2019/12/24 改訂日: 2025/04/01

Merveilleux_20 (ME20) _JP06(JP)_20250401

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : メルベイク 20
化学物質名 : イソアルカン (C=10~13)

推奨用途及び使用上の制限

推奨用途 : 溶剤、希釈液、潤滑油、洗浄剤
使用上の制限 : 工業用途のみとし、所定用途以外には使用しないこと。

会社情報

製造業者

出光興産株式会社
〒100-8321
東京都千代田区大手町一丁目2番1号
TEL: 0120-132-015
緊急連絡先 TEL: 0120-015-230 (NCEC)

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

物理的危険性	引火性液体	区分 3
健康有害性	皮膚腐食性/刺激性	区分 2
	誤えん有害性	区分 1

絵表示 (GHS JP)



注意喚起語 (GHS JP) : 危険

危険有害性 (GHS JP) : 引火性液体及び蒸気 (H226)
飲み込んで気道に侵入すると生命に危険のおそれ (H304)
皮膚刺激 (H315)

注意書き (GHS JP)

安全対策 : 熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
(P210)
容器を密閉しておくこと。(P233)
容器を接地しアースをとること。(P240)
防爆型の電気、換気、照明機器を使用すること。(P241)
火花を発生させない工具を使用すること。(P242)
静電気放電に対する措置を講ずること。(P243)
取扱い後は手、前腕および顔をよく洗うこと。(P264)
適切な保護手袋、保護眼鏡、保護衣、保護面を着用すること。(P280)

応急措置 : 飲み込んだ場合: 直ちに医師に連絡すること。(P301+P310)
皮膚 (又は髪) に付着した場合: 直ちに汚染された衣類を全て脱ぐこと。
皮膚を水で洗うこと。(P303+P361+P353)
無理に吐かせないこと。(P331)
皮膚刺激が生じた場合: 医師の診察/手当てを受けること。(P332+P313)
火災の場合: 消火するために適切な消火器具を使用すること。
(P370+P378)

- 保管 : 換気の良い場所で保管すること。涼しいところに置くこと。(P403+P235)
 施錠して保管すること。(P405)
- 廃棄 : 内容物、容器を国、都道府県、市町村の規則に従った場所に廃棄すること。(P501)

3. 組成及び成分情報

- 化学物質・混合物の区別 : 化学物質
 別名 : Alkanes, C10-13-iso-

製品名/原材料名/化学物質名	濃度 (%)	化学式	官報公示整理番号		CAS 番号
			化審法番号	安衛法番号	
イソアルカン (C=10~13)	100	特定できない	(2)-10	(2)-10	68551-17-7(*)

* あるいは 289711-49-5 (C10-24 Alkanes)

4. 応急措置

応急措置

- 応急措置 一般 : 直ちに医師の診察を受ける。
- 吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
- 皮膚に付着した場合 : 皮膚を流水、シャワーで洗うこと。
 汚染された衣類を直ちに全て脱ぐこと。
 皮膚刺激が生じた場合 : 医師の診断、手当てを受けること。
- 眼に入った場合 : 予防措置として水で眼を洗う。
- 飲み込んだ場合 : 無理に吐かせてはいけない。
 直ちに医師の診察を受ける。

急性症状及び遅発性症状の最も重要な兆候及び症状

- 症状・損傷 皮膚に付着した場合 : 刺激性。
- 症状・損傷 飲み込んだ場合 : 肺水腫のリスク。

医師に対する特別な注意事項

- 医師に対する特別な注意事項 : 対症的に治療すること。

5. 火災時の措置

- 適切な消火剤 : 水噴霧、乾燥粉末消火剤、泡消火剤、二酸化炭素
- 使ってはならない消火剤 : 棒状注水
- 火災時の特有の危険有害性 : 引火性液体及び蒸気。
- 火災時の危険有害性分解生成物 : 有毒な煙を放出する可能性がある。
- 消火時の保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
 自給式呼吸器。
 完全防護服。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急時措置

非緊急対応者

- 応急処置 : 漏出エリアを換気する。
 裸火、火花禁止、禁煙。
 皮膚、眼との接触を避ける。

緊急対応者

保護具 : 適切な保護具を着用して作業する。
詳細については、第8項の「ばく露制御/個人保護」を参照。

環境に対する注意事項

環境に対する注意事項 : 環境への放出を避けること。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

浄化方法 : 吸収剤の中で拡散した液体を吸収する。
本製品が下水、または公共用水に流入した場合も、行政当局に通報する。

その他の情報 : 物質または固形残留物は公認施設で廃棄する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策 : データなし
安全取扱注意事項 : 作業所の十分な換気を確保する。
熱、火花、裸火、高温のもののような着火源から遠ざけること。一禁煙。
容器を接地すること。アースをとること。
火花を発生させない工具を使用すること。
静電気放電に対する予防措置を講ずること。
引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。
防爆型装置を使用する。
個人用保護具を着用する。
皮膚、眼との接触を避ける。

接触回避 : データなし

衛生対策 : 汚染された衣類を再使用する場合には洗濯をすること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
製品取扱い後には必ず手を洗う。

保管

安全な保管条件 : 換気の良い場所で保管すること。
涼しいところに置くこと。
容器を密閉しておくこと。
施錠して保管すること。

安全な容器包装材料 : データなし

技術的対策 : 容器を接地すること。アースをとること。

8. ばく露防止及び保護措置

設備対策 : 作業所の十分な換気を確保する。

保護具

呼吸用保護具 : 換気が不十分である場合、適切な呼吸器を着用する。

手の保護具 : 保護用手袋

眼及び/又は顔面の保護具 : 安全メガネ

皮膚及び身体の保護具 : 適切な保護衣を着用する。

環境へのばく露の制限と監視 : 環境への放出を避けること。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	: 液体
色	: 無色透明
臭い	: ほとんど臭気なし
pH	: データなし
融点・凝固点	: 流動点: 約-30℃以下
沸点又は初留点及び沸点範囲	: > 150 °C
引火点	: ≥ 48-50 °C (タグ密閉式)
自然発火点	: データなし
分解温度	: データなし
可燃性	: 引火性液体及び蒸気
蒸気圧	: データなし
相対密度	: データなし
密度	: 0.76 g/cm ³ (15 °C)
相対ガス密度	: データなし
溶解度	: 水: < 10 mg/L (at 20 °C) (ECHA data, CAS No.: 68551-17-7)
n-オクタノール/水分配係数 (log 値)	: データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界	: 下限: 1 容量% (推定値) / 上限: 7 容量% (推定値)
動粘性率	: 2.05 mm ² /s (20 °C) (ECHA data, CAS No.: 68551-17-7)
粒子サイズ	: 非該当
粒径分布	: 非該当
粒子形状	: 非該当
粒子アスペクト比	: 非該当
粒子比表面積	: 非該当

10. 安定性及び反応性

反応性	: 引火性液体及び蒸気。
化学的安定性	: 通常の条件下では安定。
危険有害反応可能性	: 通常の使用条件下において、危険な反応は全く知られていない。
避けるべき条件	: 高温面との接触を避ける。熱。炎や火花の禁止発火源をすべて断つ。
混触危険物質	: データなし
危険有害な分解生成物	: 通常の使用条件及び保管条件下において、有害な分解生成物は生成されない。

11. 有害性情報

このセクションの内容はメルベイク 20 の成分に関する情報であり、メルベイク 20 自体の危険・有害性情報はない。

急性毒性 (経口)	: 区分に該当しない、LD50 (Rat) > 15000 mg/kg (ECHA data, CAS No.: 68551-17-7)
急性毒性 (経皮)	: 区分に該当しない、LD50 (Rabbit) > 5000mg/kg (ECHA data, CAS No.: 68551-17-7)
急性毒性 (吸入)	: 分類できない。
皮膚腐食性/刺激性	: 区分 2 (ECHA data, CAS No.: 68551-17-7)。 本製品と化学組成の種類が類似した当社製品 (CAS No.: 68551-17-7) の皮膚腐食性/刺激性の区分が社内情報で区分 2 であるため、ECHA の情報と合わせ、区分 2 とした。

眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	：	区分に該当しない (ECHA data, CAS No. : 68551-17-7)
呼吸器感作性	：	分類できない。
皮膚感作性	：	区分に該当しない (ECHA data, CAS No. : 68551-17-7)
生殖細胞変異原性	：	分類できない
発がん性	：	分類できない
生殖毒性	：	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	：	分類できない
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	：	分類できない
誤えん有害性	：	区分 1、40℃で動粘度が 20.5 mm ² / s 以下の炭化水素 (第 9 項参照)

12. 環境影響情報

このセクションの内容は主基油に関する情報であり、混合物の環境有害性情報はない。

生態毒性

水生環境有害性 短期 (急性)	：	分類できない
水生環境有害性 長期 (慢性)	：	分類できない

残留性・分解性

残留性・分解性	データなし
急速分解性でない	

生体蓄積性

生体蓄積性	データなし
-------	-------

土壌中の移動性

土壌中の移動性	データなし
---------	-------

オゾン層への有害性

オゾン層への有害性	：	データなし
-----------	---	-------

13. 廃棄上の注意

廃棄方法	：	許可を得た収集業者の分別回収に準拠して内容物／容器を破棄する。
追加情報	：	引火性蒸気が容器内に蓄積することがある。

14. 輸送上の注意

国際規制

道路輸送 (UN RTDG)	海上輸送 (IMDG)	航空輸送 (IATA)
国連番号		
3295	3295	3295
国連正式品名		
炭化水素類 (液体) (他に品名が明示されているものを除く。)	HYDROCARBONS, LIQUID, N. O. S.	Hydrocarbons, liquid, n. o. s.
輸送危険物分類		
3	3	3

		
容器等級		
III	III	III
環境有害性		
環境有害性：非該当	環境有害性：非該当	環境有害性：非該当

国内規制

その他の情報 : 補足情報なし

15. 適用法令**国内法令**

化審法 : 非該当
 労働安全衛生法 : 危険物・引火性の物（施行令別表第一第4項4号）
 毒物及び劇物取締法 : 非該当
 消防法 : 第4類引火性液体、第二石油類非水溶性液体（法第2条第7項危険物別表第1・第4類）
 化学物質排出把握管理促進法（PRTR法） : 非該当
 船舶安全法 : 引火性液体類（クラス3）
 港則法 : 施行規則第12条危険物告示 引火性液体類
 道路法 : 施行令第19条の13 車両の通行の制限別表2-4
 航空法 : 施行規則第194条危険物告示別表第1 引火性液体G-等級3

16. その他の情報**【引用文献】**

- (1)ECHA サイト情報
- (2)NITE サイト情報

【免責条項】

このSDSはJIS Z 7253(2019)に準拠する。この安全データシートに記載されている情報は、その発行日時点において、我々が知る限りにおいて、および信じるところにより正確であることを証明する。ここに記載する情報は、安全な取り扱い、使用、処理、保管、運搬、廃棄、および放出を安全に実施することを目的としてのみ提供されており、保証または品質仕様を表しているものではない。この情報は、指定された特定の物質にのみ関連するものであり、何らかのプロセスで指定外に他の物質と共に使用した場合、その妥当性は排除される。